

---

# 「天使の居場所」

歪音 ニナ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「天使の居場所」

### 【Nコード】

N2087M

### 【作者名】

歪音 ニナ

### 【あらすじ】

人に恋した羽を無くした天使のお話。

## 折れた天使の羽（前書き）

昔にとあるサイトに上げた小説を貼っただけです（笑）やまなしお  
ちなし。

です^^^；

## 折れた天使の羽

私の背中には翼がある。

この翼は、愛する人の所に飛んでいくための翼。

この翼があればどんなに遠いところにも飛んでいける。

貴方がいる場所になら飛んでいけるの。

でも、私の翼はある日折れてしまった。

どうにもならなかった。

翼がもげて、痛みに苦しむことしか出来なかった。

・・・でも、体の痛みより心のほうが痛んだ。

だって、この翼が折れてしまったら貴方にどうやって会いに行つていいか

分からなかったから。

翼が無かったら私の空にも戻れない。

私の居場所は・・・もう無いんだ・・・。

## 二つの足で

羽をなくした私は地上に降り立った。

体の痛みは引いたって心の痛みは引かなかった。

居場所が無いなんてまるで生き地獄だったから。

そんなの耐えられない。

貴方に会いたい。

それしか考えられなかった。

居場所をなくした私が求めたのは愛する貴方だけだった。

どうしていいか分からなくなって私は貴方を求めて歩くことにした。

私が今居る場所から貴方までの距離はとても遠い。

でも、いけないことは無いハズなんだ。

だって、地は繋がっているのだから。

私の住んでいた空とは違うから。

翼が無くてもこの足があればいけるんだ。

どれだけ遠くたって歩いてやる。

絶対に貴方に会いに行く。

## 貴方の街へ

羽はもう無いから動けない。

変わりにこの足で・・・

歩いてみようと思った。

歩ければすこしでも貴方に近づけると思って。

私は歩く練習から始めた。

私はいままで翼に頼りすぎて歩くことを知らなかったから。

一歩一歩貴方を目指して歩いていく。

何日も歩いた。

私は『ヒト』じゃないから食べ物なんて食べなくても平気。

だから私は自分の命を歩くことにだけ使った。

たった一人、愛する貴方を目指して。私は何日も何ヶ月も歩いた。

貴方のことを考えて歩いた。

あと少し。あと少し歩けば貴方に会える。

そう考えていればなにも苦痛なんて無かった。



どのくらいの時が経ったのだろう。

私は『ヒト』じゃないから時間は関係ないけれど・・・

『ヒト』は？『ヒト』には限られた時間しかない。

もしかしたら貴方はもう居ないんじゃないか、

そんなことを不安に思い始めた頃・・・

貴方の街にやっとなつた。

私は迷うことなく足を進めた。

貴方の家に。

そして昔どおりに私は貴方の家の屋根に登る。

翼が無いから登るのは大変だった。

「よいつしよつと・・・」

やっと登りきった私の目に入っただのは・・・

空と、貴方だった。

「!？」

すこし年を取った貴方が驚いた顔で私を見る。

「私のこと・・・覚えてますか？」

無言で首を縦に振る貴方。

「遅く・・・なっちゃいました。・・・!？」

気付いたら私は貴方の腕の中に居た。

久しぶりに触れた貴方の温もり。

「・・・あつたかい・・・」

『ヒト』はこんなに温かい生き物だっただろうか。

・・・違っ。貴方だから温かいんだね。

ずっとこの温かさを求めていたのかな。

だから歩き続けられたのかな。

「もう、私は翼が無いから空に上がれません。

だから・・・ここに居ても・・・いいですか・・・?」

「っ・・・」

返事の変わりにギュッと強く抱きしめられた。

なくしたはずの、居場所が・・・私に出来た気がした。

ううん。私の居場所はずっと決まってたんだ。

私の・・・大好きな、愛してる貴方の居る場所が・・・

私の居場所なんだ・・・。

貴方の耳元に口を寄せて、ずっと言いたかった言葉を言っ。

私の想いを、伝える。

大好き。愛してます。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2087m/>

---

「天使の居場所」

2010年12月30日02時11分発行